

Q5 ヨーロッパのIBAN以外に、外国の金融機関を特定するためのコードにはどのようなものがありますか。

A5 IBANの他にも、各国別に金融機関を特定するために有効なコード等がありますので、代表的なものを説明します。これらの金融機関コードは受取人口座の情報を正確に早く伝達するための参考情報となり、金融機関間、支店間でのスムーズな処理が期待できますので、外国送金を行う際には可能な限り調査し、支払銀行名・住所等の記入欄に記入することが望ましいでしょう。

1. ABA番号（米国）

米国銀行協会（American Bankers Association）が定めた米国国内の銀行が個別に保有する9桁の金融機関番号をABA番号と呼び、米国向けの外国送金を行う際に、支払銀行を特定するために大きな役割を果たしています。

銀行検索番号という意味で「Routing Number（ルーティングナンバー）」と呼ばれたり、米国連邦準備制度における資金決済システムでも使用されることから「Fedwire（フェドワイヤー）」、「FW」等と表記されることもありますが、全て同じ番号のことを指します。

（例）JPMorgan Chase Bank, N.A.のABA番号

021000021

（参考）

米国で銀行を特定するためのコードとして、ABA番号の他に、ニューヨーク手形交換所資金の決済システム（CHIPS：Clearing House Interbank Payment System）で使用される6桁の「CHIPS（チップス）コード」もよく使用されます。

2. BSB番号（オーストラリア）

BSB番号とは、オーストラリア国内の銀行が個別に保有する6桁の銀行支店番号です。銀行によっては、送金指図にBSB番号を記載することが求められています。

（例）Australia and New Zealand Banking Group Limited Payments Operation BranchのBSB番号

013-024

3. BLZ番号（ドイツ）

BLZ番号とは、ドイツ国内の銀行がドイツ連邦銀行に保有する口座番号に当たる8桁のコードです。ドイツの銀行口座のIBANでは5桁目からの8桁がBLZ番号となっています。

（例）Deutsche Bank AGのBLZ番号

50070010

4. Sort Code（イギリス）

Sort Code（ソートコード）とは、イギリスの銀行の全本支店に付与された6桁のコードです。イギリスの金融機関は大変多くの支店を構えている場合があり、受取口座のある本支店を特定するために有効な番号です。イギリスの銀行口座のIBANでは、5桁目からの4桁がSWIFTコードの初め4桁（金融機関コード）、続く6桁がSort Codeとなっています。「SC番号」等と表記されることもあります。

（例）National Westminster Bank, PLC、City of London OfficeのSort Code

60-00-01